

## 問題の理解

歯列不正、顎、睡眠、呼吸などの問題がある患者さんは舌、口唇、顎の筋肉の力が十分ではありません。睡眠に関連する呼吸問題の根本原因を解決するためにこれらの筋肉を強化する必要があります。

Myotalea® TLJは舌、口唇、顎の筋肉強化を促す筋機能装置です。また睡眠呼吸障害(BDS)の症状を示す患者さんの多くはのどや咽頭部の筋肉が弱く、これらの筋肉を対象にしたエクササイズもあります。筋機能矯正治療やTMJBDS治療に不可欠です。

Myotalea® TLJは以下を含む軟組織の悪習癖の改善を目的とします。

- ・ 習慣性口呼吸
- ・ 安静時に口唇が開く
- ・ 低位舌
- ・ 不正な嚥下パターン
- ・ のどや気道の筋肉が弱い



# 設計特徴

## ・リッププレスチューブ

口唇の筋肉を強化し、リップシール(口唇閉鎖)の改善と鼻呼吸を促します。

## ・タンプレスチューブ

舌を挙上し、タンプレスチューブを押すことにより舌の力と位置を改善します。

## ・エアースプリング

顎の関節筋肉の機能を改善します。

## ・リップバンパー

オトガイと口唇の筋肉の過度な緊張を軽減し、正しい嚥下習慣の確立を助けます。

## ・タンエレベーター

正しい舌位の維持を助けます。

## ・Myotalea® TLJの装置

口腔顔面筋のアイソメトリックおよびアイソトニック運動の両方に効果的です。

**洗浄方法:**口からMyotalea® TLJを取り外したらすぐにぬるま湯で洗い流してください。推奨の洗浄剤については、かかりつけ医にお尋ねください。

**注意:**お子さんがMyotalea® TLJを使用する際は、保護者の監督の下で行ってください。

耐用期間:6ヶ月(毎日使用した場合)  
装着時間にかかわらず12ヶ月で交換してください。



**Myotalea® by Myofunctional Research Co.**  
**Myofunctional Research Co. Australia**  
44 Siganto Drive, Helensvale QLD 4212 Australia  
Tel: +61 7 5573 5999

### USA Representative:

Myofunctional Research Co. USA  
9267 Charles Smith Avenue, Rancho Cucamonga CA 91730 USA  
PO Box 2781, Rancho Cucamonga CA 91730 USA  
Tel: +1 866 550 4696



### European Representative:

Myofunctional Research Europe B.V.  
Gompenstraat 21c 5145 RM Waalwijk The Netherlands  
P.O. Box 718, 5140 AS Waalwijk The Netherlands  
Tel: +31 416 651 696



**MYOFUNCTIONAL RESEARCH CO.**  
INNOVATIVE DENTAL APPLIANCE TECHNOLOGY AND EDUCATION



直射日光を避けてください。

同一患者用



使用する前に洗浄してください。

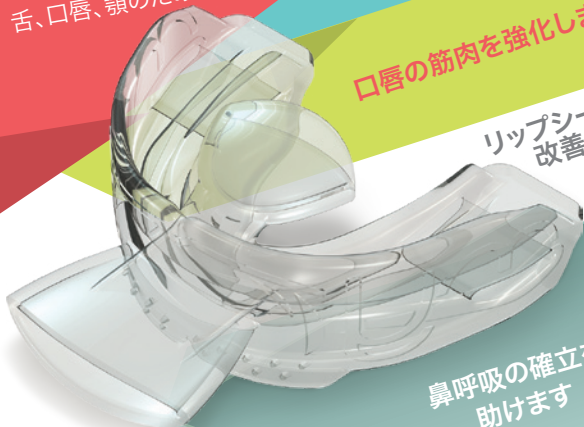
T&J

TONGUE, LIP & JAW  
APPLIANCE  
舌、口唇、顎のための装置

舌筋を強化します

口唇の筋肉を強化します

リップシールを  
改善します



鼻呼吸の確立を  
助けます

myoTALEA<sup>®</sup>  
TONGUE AND LIP  
EXERCISE APPLIANCE

国際特許。詳細はMYORESEARCH.COMをご覧ください。

# MYOTALEA® TLJによる治療

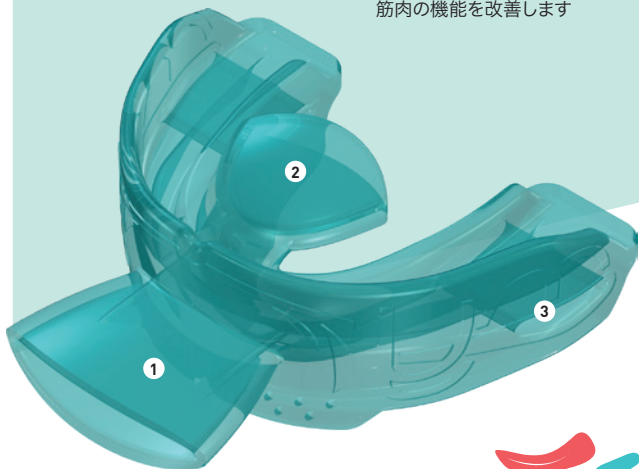
不正咬合、睡眠に関連する呼吸障害や顎関節症は、全て口腔顔面筋が弱いことの兆候です。通常、成長期にこれらの舌、口唇、顎、のど、気道の筋肉が十分に使用されていないため、今後の成長発育に影響を及ぼします。

睡眠呼吸障害や顎関節症を抱えている患者さんはたいてい口呼吸者です。習慣性口呼吸と筋緊張低下は、睡眠中の気道閉塞を招き、長期的な症状緩和を達成するため、対処しなければいけません。

*Myotalea*® TLJは、睡眠呼吸障害の問題を緩和する補助装置としてお使いください。

## 設計上の特徴

- ① リッププレスチューブはリップシールや鼻呼吸改善のために口唇の筋肉を強化します
- ② タンプレスチューブは舌の力と位置を改善します
- ③ エアースプリングは顎の関節と筋肉の機能を改善します



TONGUE, LIP & JAW APPLIANCE



# 使用方法

TLJはエクササイズの機能の利点を最大限に生かすために、最初は一日2回、3分間ずつを行うことを推奨します。以下のシンプルな手順で筋肉の強化を図ります。現在の筋機能に応じて徐々に推奨時間まで時間を延ばしてください。また筋力強化のためには、筋肉が疲労するまで行うことが重要です。

## 舌

### 舌で押えてキープ

- ・ タンプレスチューブを上に向けて、TLJを口腔内に挿入します。
- ・ 舌でタンプレスチューブを口蓋に押し付けます。
- ・ 3回呼吸する間、その状態を保持し、口唇を閉じた状態で鼻から軽く呼吸してください。
- ・ 顎を上げて行う方法\*

## 口唇

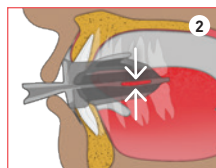
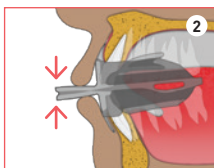
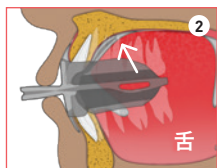
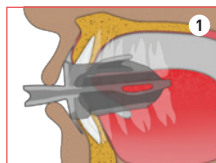
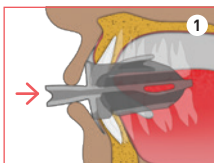
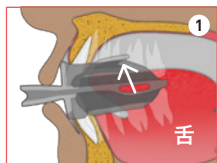
### 口唇で押えてキープ

- ・ TLJを口腔内に挿入し、リップレスチューブを口唇に挟みます。
- ・ 口唇をしっかり閉じながらリップレスチューブを圧縮します。
- ・ 3回呼吸する間その状態を保持し、口唇を閉じた状態で鼻から軽く呼吸してください。
- ・ 顎を上げて行う方法\*

## 顎

### 顎で押えてキープ

- ・ TLJを口腔内に挿入し、違和感なく歯に適合していることを確認してください。
- ・ 両側で軽く噛んで後方のエアースプリングを圧縮してください。
- ・ 3回呼吸する間その状態を保持し、口唇を閉じた状態で鼻から軽く呼吸してください。
- ・ 顎を上げて行う方法\*



\*顎を上げて行う方法: のどと気道の筋力を改善するために目線を斜め45度程度に顎を上げて下さい。

## 使用方法

Myotalea® TLJは睡眠に関連した呼吸障害と顎関節機能障害の症状がある患者さんに治療を提供します。舌、口唇、顎、のど、または気道領域の筋緊張低下のある患者さんがMyotalea® 治療に適しています。



## 手順

歯科医師の指示があれば、下記の一連の手順でエクササイズを行うことも可能です。

舌で押えてキープ  
+ 口唇で押えてキープ

を同時に行う  
(呼吸3回分)



舌で押えてキープ

(3セット)



口唇で押えてキープ

(3セット)



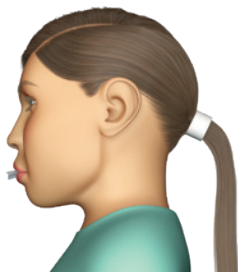
顎で押えてキープ

(3セット)



舌で押えてキープ  
+ 口唇で押えてキープ

を同時に行う  
(呼吸3回分)



応用編:

顎を上げて行う方法

顎を上げた姿勢で上記の一連の手順を行います。頭頸部や顎に違和感を感じない程度の角度で行うようにしてください。

